

Route Navigation

〈進路選択の準備をしよう!〉

① 学習編

就職を考えている人も、進学を考えている人も「試験」が待っています。少ない学習時間で突破できるほど簡単ではありません。苦手な教科や不得意な教科があるかもしれませんが、進路を考えた場合、いずれの教科もバランスよく学習することが大切です。これまで以上に時間をかけて取り組んでみたり、先生や友達に質問したりするなどして、定着を図るようにしていきましょう。



② 生活編

就職・進学に際しては、中学校を卒業した者としての生活力も求められます。あいさつや言葉遣い、ルールや時間を守ること、他人に不快な思いをさせないこと…など。自分勝手に押し通そうとするルールは、社会では通用しません。普段の生活を見つめ直し、時と場に応じた言動がとれるように意識してほしいと思います。

③ 情報編

配布される進路便り、教室に置いてある高校のパンフレットやガイドブックなどを見て、「様々な情報の中から自分に必要な情報を集める」習慣をつけましょう。進路先を決めるのは、みなさん自身です。体験入学の案内も徐々に届きます（進路便りで紹介します）ので、本命の志望校はもちろんのこと、少しでも興味がある学校・学科にはぜひ参加してみてください。考えている以上に得るものも多く、必ずプラスになると思います。

人よりもほんの少し多くの苦勞、
人よりもほんの少し多くの努力で、
その結果は大きく違ってくる。

鈴木三郎助（味の素創業者）

《進路の豆知識①》～受験? or 受検?～

今後、進路便りなどで2つの漢字を使用します。使用する場面が違うので、覚えておいてください。

「受験」・・・「験」は、「ためす・こころみる」の意味。私立高校は、教育方針に賛同し、それに伴う学力があるかどうかを学力試験の成績により判断するので、「受験」と表記する。

「受検」・・・「検」は、「しらべる」の意味。公立高校が実施するのは、入学者選抜のための検査であり、「受検」と表記する。